

信州大学医学部附属病院 移植外科に
過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2024年10月31日

「部分肝グラフトを用いた小児肝移植の手術成績—国際的な多施設後ろ向きコホート研究」
に関する臨床研究を実施しています。

スイス・チューリッヒ大学及び信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	6329
研究課題名	部分肝グラフトを用いた小児肝移植の手術成績—国際的な多施設後ろ向きコホート研究
所属(診療科等)	消化器・移植・小児外科
研究責任者(職名)	副島雄二(教授)
研究実施期間	医学部長による許可日～2024年10月31日
研究の意義、目的	部分肝グラフトを用いた小児肝移植の手術成績を明らかにすることを目的とした研究で、移植医療の発展に貢献すると考えられます。
対象となる方	2019年1月1日から2023年12月31日の期間に当院で肝移植を受けられた、手術当時18歳未満の方
利用する診療記録	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果、手術合併症など
他機関への試料・情報の提供方法	電子的配信により提供します
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、手術結果と各種診療記録との関係性の有無について検討します。
共同研究機関名	チューリッヒ大学、シカゴ大学、ハノーバー医科大学、国立成育医療センター、シンガポール国際大学、アンカラ大学、他
研究代表者	主任施設の名称:スイス・チューリッヒ大学 研究責任者: Pierre-Alain Clavien 教授
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 三田篤義(集中治療部・准教授) 電話: 0263-37-2654

既存の診療記録や検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

利用する情報からは、患者様を直接特定できる個人情報を削除し、主任施設であるチューリッヒ大学に提供します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。